中学歴史プリント（基礎確認）
江戸時代 No.18

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 江戸時代、仏教や儒教などの外来思想の影響を受ける前の、日本本来の考えや歴史を研究した学問を何という？
① 国学　② 朱子学　③ 陽明学　④ 蘭学

2 1792年にロシアの使節ラクスマンによって送り届けられた、ロシアへ漂流した日本人は誰？
① 高田屋嘉兵衛　② 大黒屋光太夫　③ ラクスマン　④ レザノフ

3 江戸時代に発達した、町人の風俗や風景などを描いた多色刷りの版画を何という？
① 屏風絵　② 肉筆浮世絵　③ 錦絵　④ 水墨画

4 江戸時代に日本と朝鮮の間で定期的に行われた、外交や文化交流を目的とした使節団を何という？
① 遣唐使　② 勘合貿易　③ 遣隋使　④ 朝鮮通信使

5 江戸幕府が、キリスト教の禁止や貿易の制限を目的に、長崎以外の出入りを厳しく制限した外交政策を何という？
① 鎖国　② 大政奉還　③ 廃藩置県　④ 版籍奉還

6 元禄文化を代表する劇作家で、『曾根崎心中』など人形浄瑠璃の脚本を書いた人物は誰？
① 井原西鶴　② 近松門左衛門　③ 松尾芭蕉　④ 菱川師宣

7 幕府がキリスト教の禁止と貿易統制のために進めた、外国との交流を制限する政策を何という？
① 南蛮貿易統制　② 勘合貿易制度　③ 鎖国政策　④ 長崎奉行設置

8 ラクスマンが日本に求めた、外国との経済的な交流や取引を何という？
① 互市　② 密貿易　③ 朝貢　④ 通商

9 享保の改革を行い、俵物の輸出を奨励して金銀の流出を防ごうとした将軍は誰？
① 徳川家斉　② 徳川吉宗　③ 徳川綱吉　④ 徳川家光

10 東海道をはじめとする五街道の起点とされ、江戸の交通の中心地であった場所を何という？
① 日本橋　② 大坂　③ 京都　④ 名古屋

11 水野忠邦が江戸幕府の権威回復を目指して行った、1840年代の幕政改革を何という？
① 享保の改革　② 寛政の改革　③ 天保の改革　④ 明治維新

12 江戸時代、幕府が全国支配のために、諸国の支配者たちを統制する対象とした人々を何という？
① 御家人　② 浪人　③ 旗本　④ 大名

13 大塩平八郎がかつて勤めていた、江戸時代の大坂において行政や裁判を担当していた役所を何という？
① 大坂町奉行所　② 京都所司代　③ 江戸北町奉行所　④ 勘定奉行所

14 江戸時代、キリスト教の布教を制限する鎖国政策のもとで、長崎で貿易が認められていた二つの国は、中国と何という国？
① ポルトガル　② オランダ　③ イギリス　④ スペイン

15 江戸時代中期、幕府の財政再建を目指し、商人を積極的に保護・活用する政策を進めた老中の名前は？
① 徳川吉宗　② 松平定信　③ 田沼意次　④ 水野忠邦

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「江戸時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.18 江戸時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	古事記や日本書紀、万葉集などの古典を丁寧に読み解き、日本独自の精神や歴史を究明しようとする学問を国学と呼びます。	1 国学	□
2	大黒屋光太夫は伊勢の船乗りで、漂流の末にロシアへたどり着きました。	2 大黒屋光太夫	□
3	錦絵は、浮世絵の一種で、何種類もの版木を使い分けて鮮やかな色を出した木版画です。	3 錦絵	□
4	朝鮮通信使は、数100人規模の行列で江戸へ向かい、儒教の教えや最新の文化・学問を日本に伝えました。	4 朝鮮通信使	□
5	17世紀半ば、幕府は外国船の来航を長崎に限定し、日本人の海外渡航を禁止しました。	1 鎖国	□
6	近松門左衛門は、特に人形浄瑠璃の脚本で名声を博しました。	2 近松門左衛門	□
7	幕府は日本人の海外渡航や帰国を禁止し、外国船の来航を制限する一連の政策を「鎖国」と呼びます。	3 鎖国政策	□
8	1792年に来航したラクスマンは、漂流民の返還を口実に、日本に対して通商、すなわち定期的な交易を行う関係を求めてきました。	4 通商	□
9	徳川吉宗は「米将軍」とも呼ばれる享保の改革を主導し、財政の建て直しを図りました。	2 徳川吉宗	□
10	「日本橋」は、東海道、中山道、日光道中、奥州道中、甲州道中の五街道が合流・出発する場所として、江戸幕府により道路網の基点に定められました。	1 日本橋	□
11	老中首座となった水野忠邦は、財政再建を目指して改革に着手しました。	3 天保の改革	□
12	大名は、1万石以上の領地を持つ武士の呼称です。	4 大名	□
13	大坂町奉行所には、江戸から派遣された奉行が置かれ、町方の行政や治安維持、裁判を行っていました。	1 大坂町奉行所	□
14	しかし、全く閉鎖したわけではなく、中国とオランダだけは、長崎の出島でのみ貿易が許可されました。	2 オランダ	□
15	老中となった田沼意次は、従来の農本主義的な考えから転換し、商業による経済活性化を目指しました。	3 田沼意次	□

言えなかった用語ノート